

I 地蔵堂遺跡の調査

1、位置と環境（図2）

今回の調査は地蔵堂遺跡で共同住宅建設工事の計画が起り、事前に発掘調査を実施した。

地蔵堂遺跡は市内北西部に位置する集落跡で、南北400m、東西580mの範囲をもつ古墳時代から室町時代にかけての複合遺跡である。遺跡マーク内には市内唯一の前方後円墳丸山古墳、平安時代の寺院跡である地蔵堂廃寺が存在する。

調査地は地蔵堂廃寺に近接する地蔵堂遺跡の西部、JR和泉橋本駅西方約500m、府道大阪和泉泉南線から約100mに位置する地蔵堂147-1である。調査地周辺部での調査例としては、隣接する地蔵堂廃寺に含まれる正福寺がある。昭和56年度、昭和57年度の調査では平安時代まで溯源るものと思われる一辺約9mの地山削り出しの建物基壇跡、本堂東側では現本堂の基壇の一部および雨落ち溝と現本堂以前の雨落ち溝を検出している。また、正応三年（1290）、永享十年（1438）銘の瓦も出土しており建物の実年代を知るうえで重要な資料となっている。本調査地も距離的に近接しており、少なからず関係が深いと考えられる地点である。

2、調査結果

調査は開発によって破壊を受ける部分、約800m²について実施した。また、調査区に5×5mの区画を設定し東西にA～K、南北に1～6までの記号を与えた。（図3）

調査区における基本層序は、20cm前後の耕作上、約5cmの床土の下に遺物を含む層（包含



図2 地蔵堂遺跡調査地位置図

II 土生遺跡発掘調査

1、位置と環境（図 12）

市北部に位置する岸和田市側に集落の中心が広がると考えられる弥生時代～古墳時代の集落跡である。周辺の遺跡として西に弥生～古墳・中世の散布地・集落跡である小瀬五所山遺跡、南には绳文・平安～近世・散布地・集落跡である久保遺跡がある。津田川南側には小瀬遺跡、新井・鳥羽北遺跡、新井・鳥羽遺跡、堀遺跡、津田遺跡、貝塚寺内町遺跡などが存在する。

本遺跡の立地する津田川右岸下流域は広範囲に河岸段丘を形成し、現在の状況と違い水量も多く流路の移動幅は本調査地周辺では 500 m 以上である。本調査地は中位段丘の端部分に位置する標高約 18 m の地点で、岸和田市側の水田が整然とした区画であるのに対して貝塚市側は地形変化に沿って水路が走り、道がつくられている。

本遺跡における過去の調査では弥生土器、土師器の出土が見られ、溝や流路と考えられる遺構を検出しているが小規模調査によるものであり、まとまった面積での調査は初めてと言ってよい。

2、調査結果（図 13）

調査は分譲住宅建設に伴う道路部分（第1区）と開発地南西部擁壁部分（第2区）の 480 m² の調査区を設定した。調査区には国家座標に基づいて 5 × 5 m を基準とする区画を設定し南北 A～P、東西 1～14 の記号をあたえた。

調査区における地層の状況は、盛土下に耕作土が薄く残り、耕作土下の状況はすぐに地山の部



図 12 土生遺跡調査位置図



1. 第4遺構面完掘状況

南より



2. 第4遺構面完掘状況

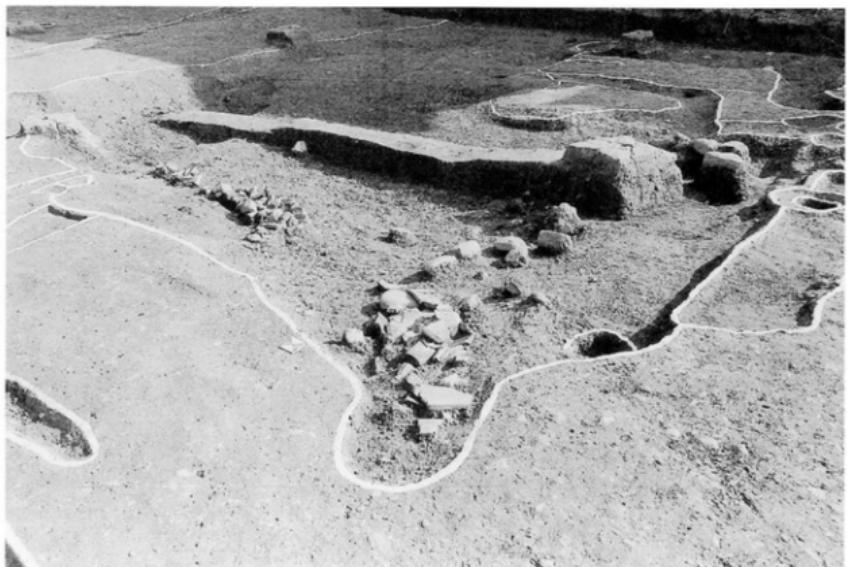
北東より

図版 1 地蔵堂遺跡



1、SX-302

南東より



2、同 上

北より



1、SD-212

東より



2、SD-212 遺物出土状況

北より



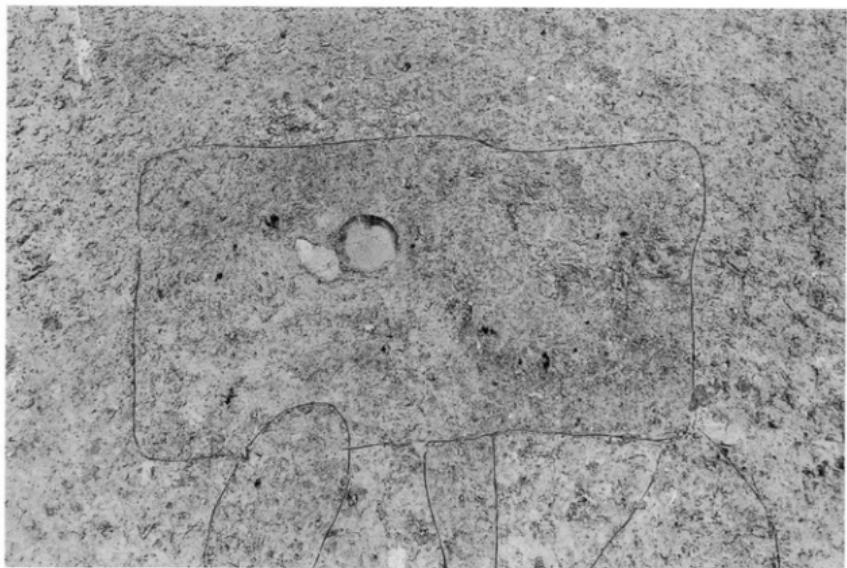
1、第3遺構面東部

北より



2、同 上

南東より



1、SK-301

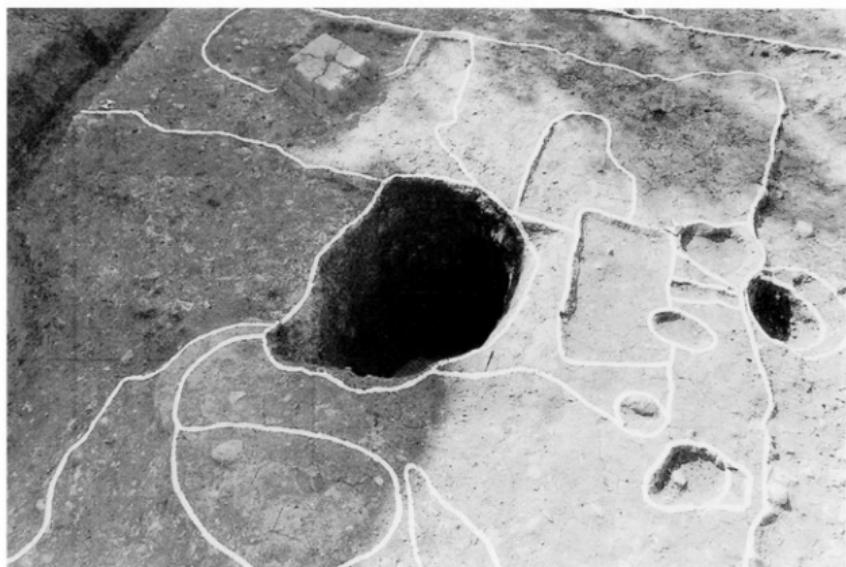
北東より



2、SK-301 遺物出土状況

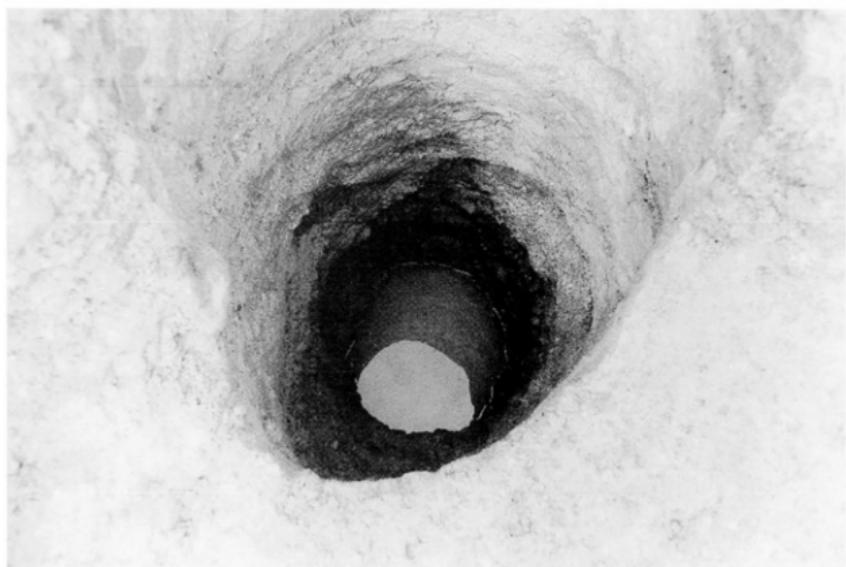
北東より

図版 5 地蔵堂遺跡



1、S E - 3 0 1

南東より



2、同 上

南東より

図版 6
地蔵堂遺跡



93



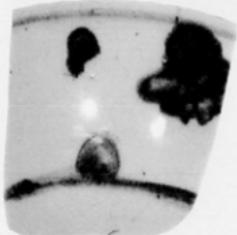
99



94



100



147



116



156



157

SX-302 (156)、SD-212 (93、94、99、100、116)、SD-221 (147)、Pit-204 (157) 出土遺物



158



139



159



159



160



160

SX-308 (158)、SX-306 (160)、SX-203 (139)、SD-212 (159) 出土瓦



1、第1区 SD-204

南より



2、同 上

北西より



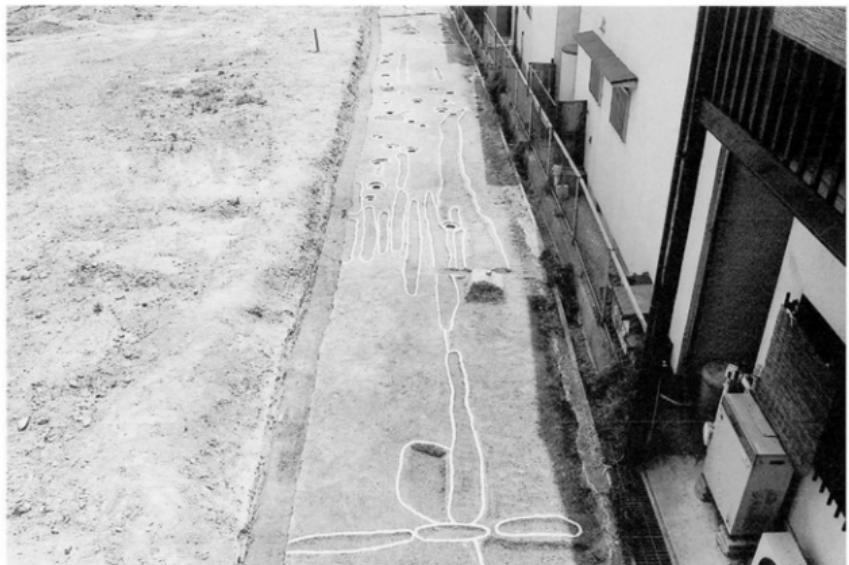
1、SD-207

北より



2、SD-207 土器集積部

西より



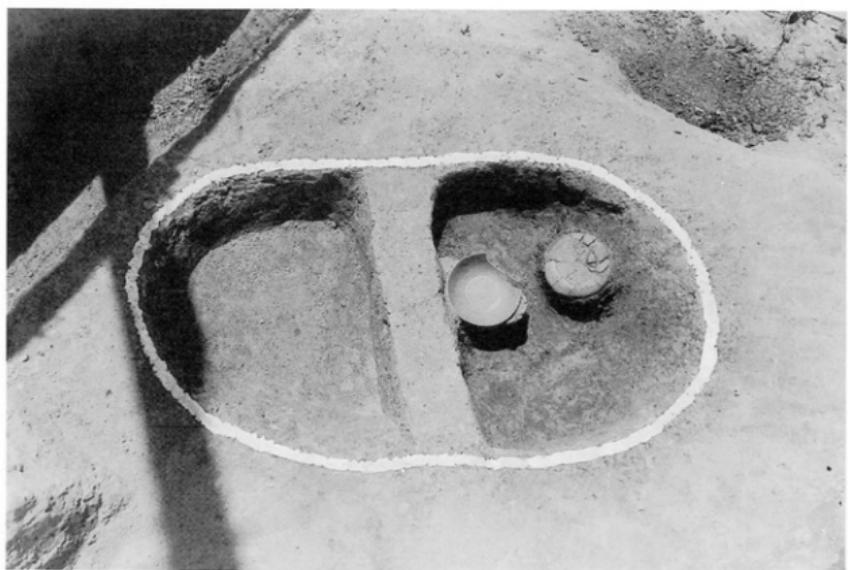
1、第2区全景

北西より



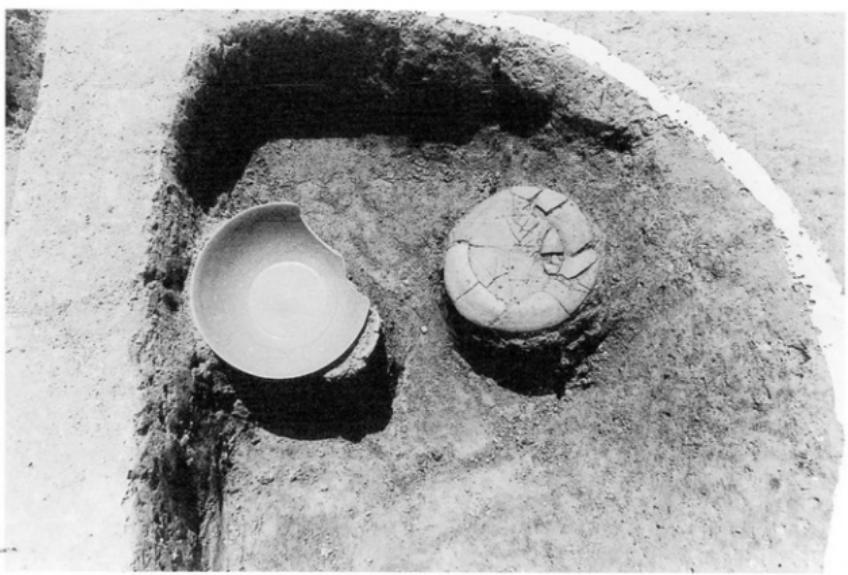
2、同上

南東より



1、SK-201

北より



2、SK-201 土器出土状況

北より



67



79



100



101



90

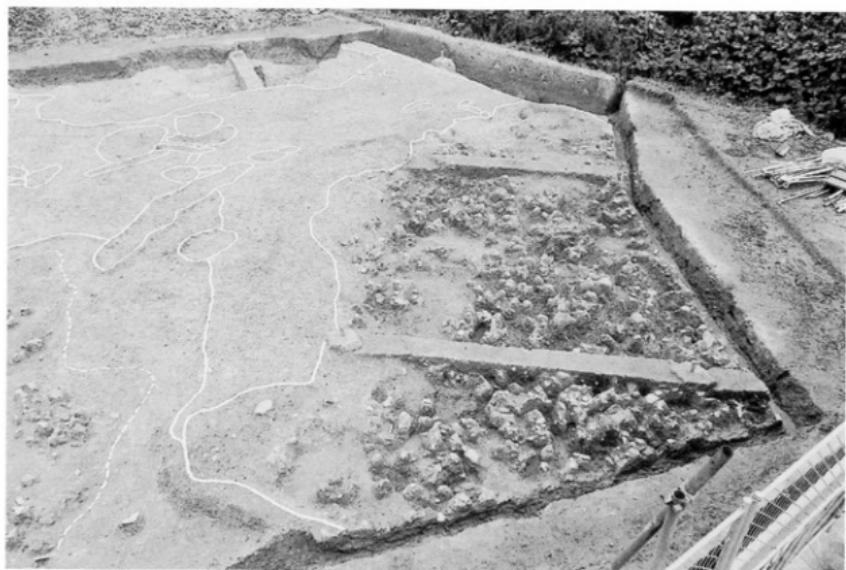


102



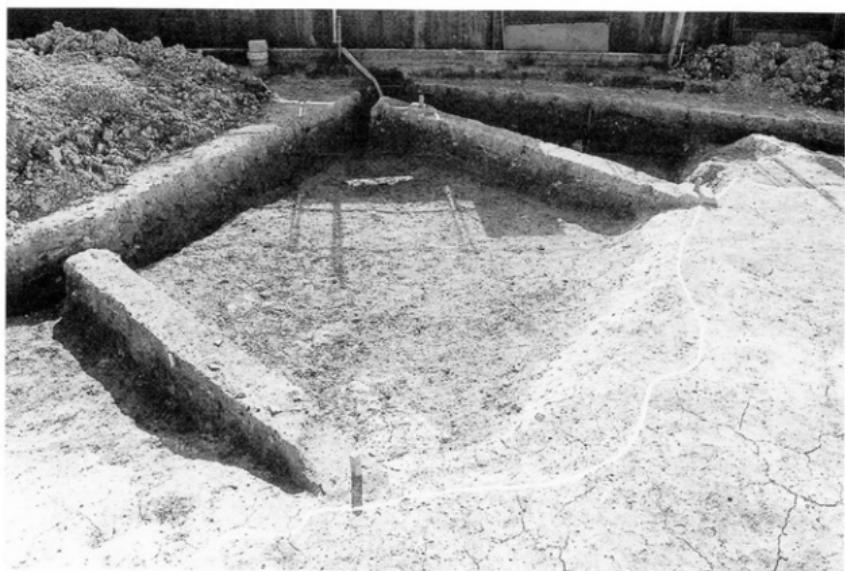
85~88

SD-204 (67、100、101)、SD-207 (79)、SK-201 (85~88、90、102) 出土遺物



1、SD-3

西より



2、SD-3

北東より



1、SD-4、5

北より



2、同 上

北より

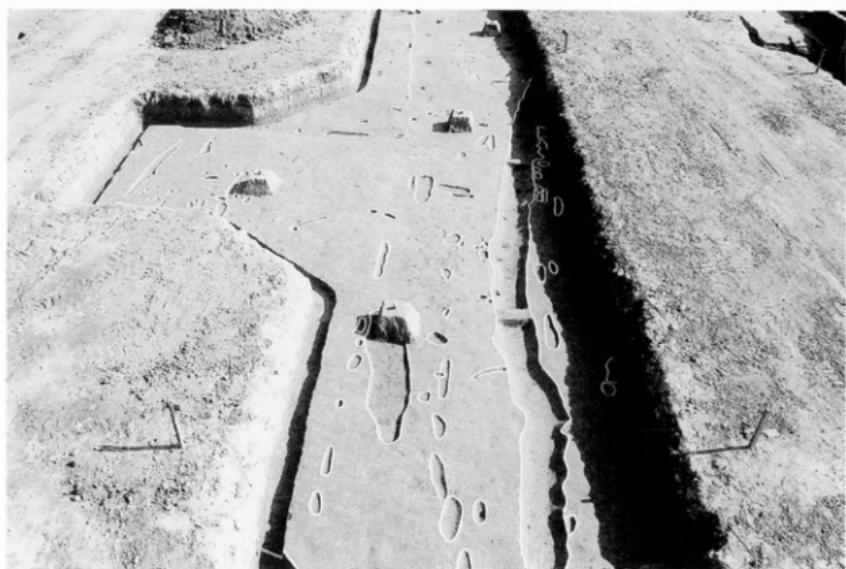


1、軒丸瓦検出状況



2、軒平瓦検出状況

図版
16
塙田ハマデ遺跡



1、第1区 SD-309

北西から



2、第2区 SD-310

北から

図版 17 窪田ハマデ遺跡



1、第2区 SD-312

北から



2、第3区 SD-301、306

西から

図版 18 窪田ハマデ遺跡



1、第3区 鉤溝群

北から



2、第2区 SK-101~103

南東から

